

## 9月の保健室

9月の初めは雨の日が多く、外で遊べない日が続きました。

熱中症の心配がないのはよかったのですが、雨が降ったりやんだりした天気のおかげ、体調をくずした人が徐々に増えてきました。服装も半袖シャツ1枚に短パンの子もいれば長袖長ズボンの子もいて、暑いような寒いようなはっきりしない気温で、衣服の調節が難しかったと思います。

運動会の練習も体育館や教室で行うことが多く、校庭で駆け回る様子がなかなか見られなかったのがゆっくりスタートした感じでした。しかし、その分晴れた時には一気にパワーがはじけるような練習が始まり運動会ムードが高まってきました。

校庭が使えない時はすり傷などのけがをする人は少数でしたが、晴れたとたんけが人も増え、保健室はおおにぎわいになりました。

校庭からは子供たちの歓声がどの時間でも響いてきます。

踊りや組み体操の練習も日を迫うにつれ形ができてきて、気合いが入っていきます。

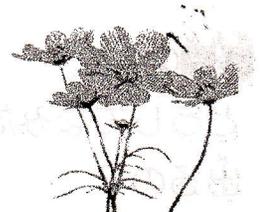
学校公開の日も大勢の保護者の方が練習の様子を参観され、発表の形に作り上げる難しさを感じてもらえたことと思います。

9月後半、子供たちは練習の疲れも出て来たようですが、運動会目指してわくわくしています。

大きなけがが起こらないよう祈る日々です。

さあ、どんな運動会になるのでしょうか？

保健室から聞こえた子供たちの声を紹介します。



**足いたいー！**

(ソーラン節練習後の5年生からよく聞かれました。)

**かっこいい！**

(ソーラン節の練習を見ていて)

**今年は白組が勝つよ！**  
(白組多数)

うちのおばあちゃん、  
ソーラン節をとっても  
楽しみにしてる。



うちのおかあさん、去年ソーラン節見て泣いたんだよ。  
今年は組み体操で泣くかも…

おじいちゃん・おばあちゃんも見に来るかも…

「フラフラがじゃうずになったね。」っておかあさんにほめられたの。

**今年は赤組が勝つよ！**  
(赤組多数)

おべんとうは  
からあげがいいな。

